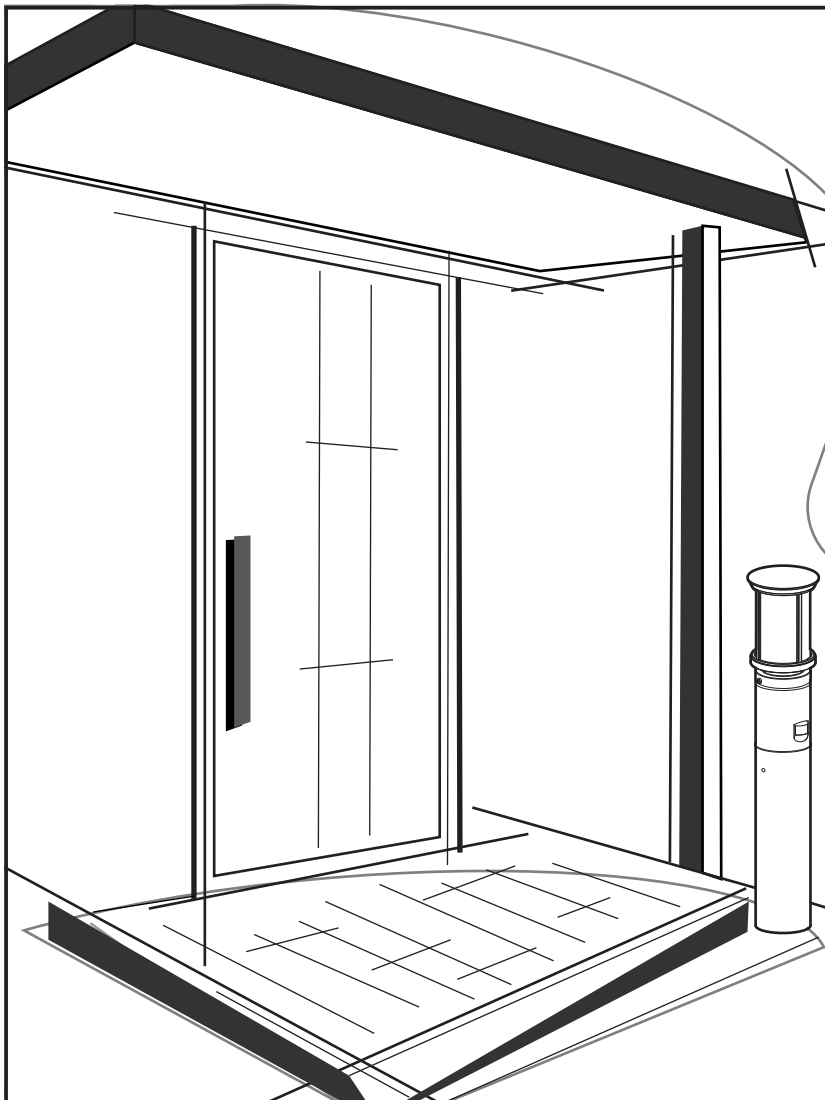
エントランスライト EJ-14型灯具 EJ-15型灯具

取扱説明書

保管用

品　　名	灯具品番	適合ポール
エントランスライト　ＥＪ－１４型	ＶＥＳ１４	ＶＨＫ２０
エントランスライト　ＥＪ－１５型	ＶＥＳ４３	ＶＨＫ２０

工事店様へ　**この説明書は必ずお客様にお渡しください。**

この紙は再生紙を使用しています。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠警告

器具を改造したり、部品交換をしない。

分解禁止

火災・感電・落下による
けがのおそれがあります。

ランプは器具表示のものを使用する。

必ず守る

間違った種類、ワット数の
ランプを使用すると、火災
のおそれがあります。

異常を感じた場合、電源を切る。

必ず守る

異常状態が収まったことを
確認し、工事店、電器店、
または別紙ご相談窓口に
ご相談ください。

⚠注意

温度の高くなるものを置かない。

禁止

器具の近くに温度の
高くなるものを置かないで
ください。火災の原因と
なることがあります。

点灯中や消灯直後のランプにさわらない。

接触禁止

ランプやその周辺が過熱して
おり、やけどの原因となるこ
とがあります。

本体の取りはずしは工事店、電器店に依頼する。

必ず守る

感電の原因と
なることがあります。

ランプ交換、お手入れの際は、壁スイッチをオフにする。

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因
となることがあります。

使用上のご注意

・器具の近くでは赤外線式リモコンが動作しないことがごくまれにあります。
・電波の弱い場所（山間部・鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
・パルックボールは点灯直後約20分間、明るさや光色が若干変化しますが、異常ではありません。

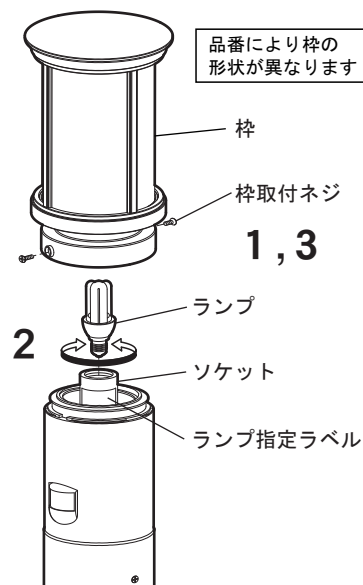
ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行なってください。

・ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
　ナショナル製ランプをお求めください。
・ランプの種類は器具に表示しています。

1 枠取付ネジ(2本)をゆるめ、
枠を取り外す

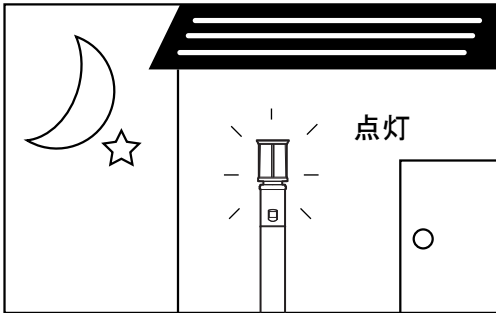
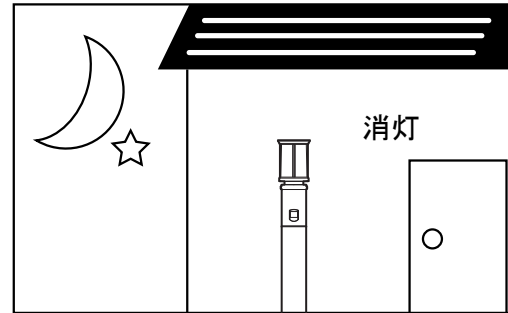
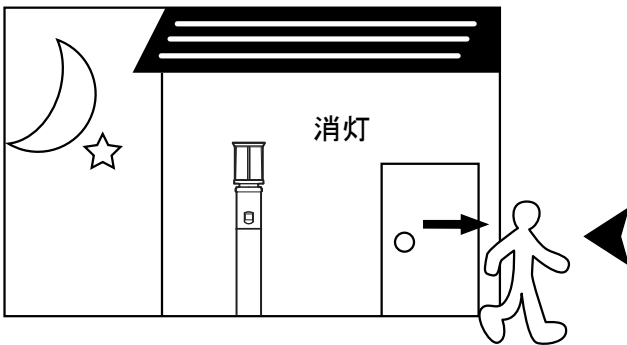
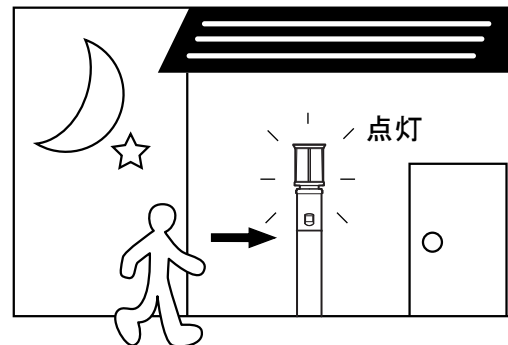
2 ランプを交換する

3 枠取付ネジ(2本)で
枠を取り付ける

⚠注意

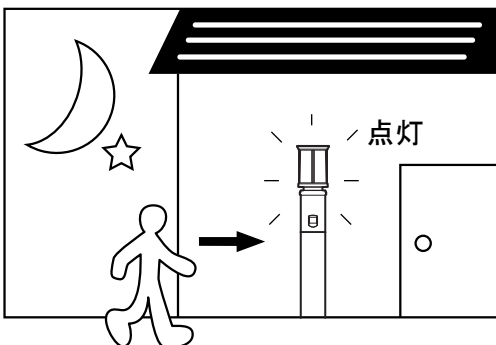
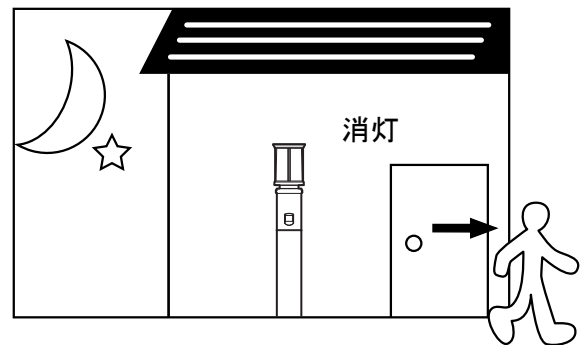
取り付けが不完全な場合、浸水による感電及び落下による
けがの原因となることがあります。

この器具の2つのモードについて

この照明器具は、周囲が暗くなると人がいなくても点灯させる「お出迎えモード」と、人が近づいたときのみ点灯する「ON/OFFモード」の、どちらかの使い方を選ぶことができます。
●この器具は、壁スイッチをONにしたままお使いください。（昼間は自動的に消灯します）

お出迎えモード　人がいなくても点灯（くわしい調節方法は ☞ 5ページ）

周囲が暗くなるとお出迎え点灯

設定時刻に消灯（お出迎え点灯の終了）

その後人が近づくと点灯

離れると消灯（点灯保持時間の後）

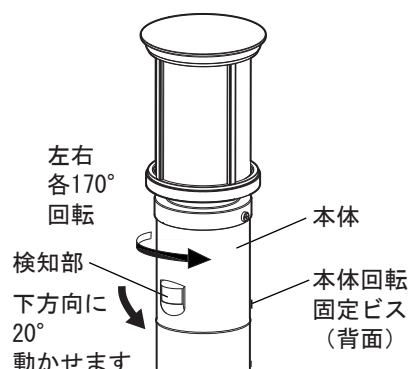
ON/OFFモード　人が近づいたときのみ点灯（くわしい調節方法は ☞ 6ページ）

人が近づくと点灯

離れると消灯（点灯保持時間の後）

人が近づくかどうかに関わりなく、連続点灯させる方法もあります ☞ 7ページ

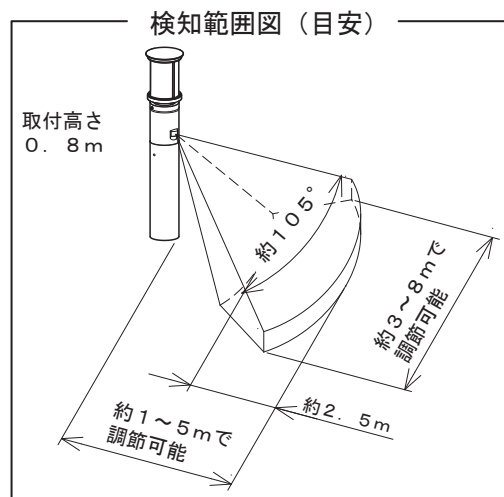
人の検知範囲について

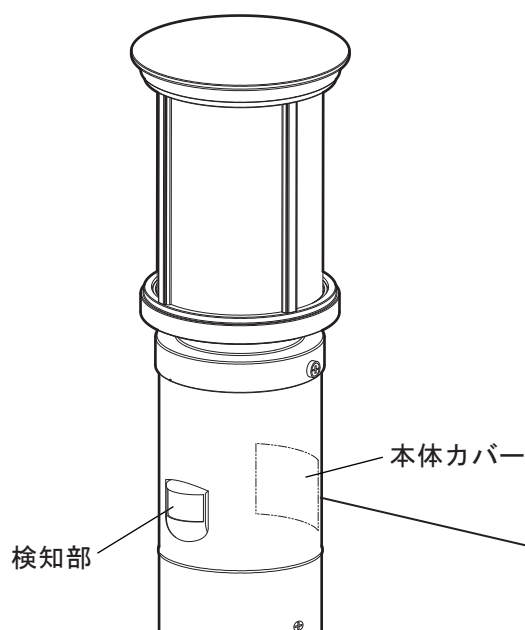
この器具は、人が近づいたことを検知部が感知してランプを点灯させる仕組みになっています。
検知する範囲は検知部を動かすことにより調整できますので、お好みに合わせて調節してください。

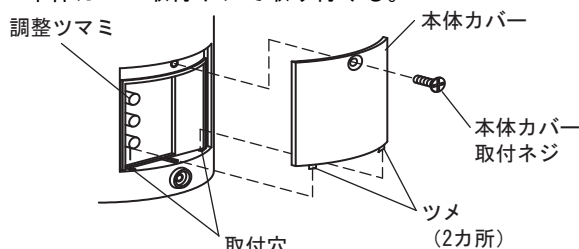
・本体を回転させることによって検知範囲を変えることができます。
・検知範囲は下図のような範囲です。
・器具背面の本体回転固定ビスをゆるめ、本体（検知部）を回転させ現場にあった検知範囲を設定してください。
・検知部を下方に可動させることにより検知範囲を段階的に調整することができます。
・不要な検知範囲の調整は同梱の検知エリアカットシールを検知部に貼り付けてください。

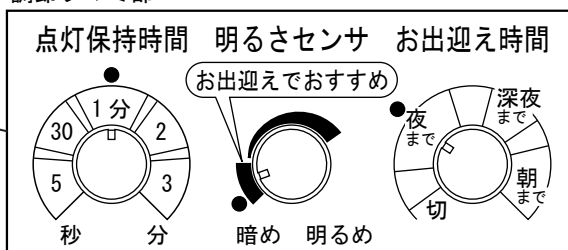
検知エリアカットシールの貼り付け方

メモ

・検知部は検知範囲内の温度変化量を検知するため、人以外の熱源（動物・車など）が移動したときも検知する場合があります。
・検知範囲は目安です。温度、服装、人の移動速度、進入方向、人の温度などにより多少変化します。
・夏場など気温が体温に近い温度になると、温度変化分が小さくなり、検知範囲は小さくなります。また、雨の日も検知範囲が小さくなる場合があります。
・検知範囲の外側でも、人より大きな熱源などが移動した場合、検知する場合があります。
・器具に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。

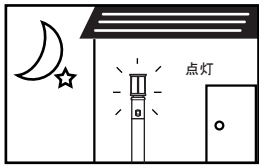
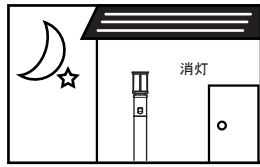
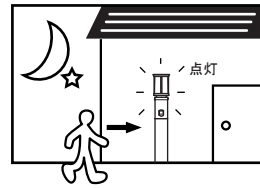
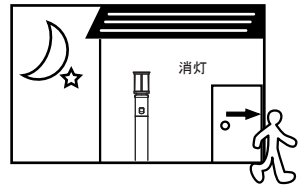
検知範囲図（目安）

本体カバーを外す

設定や調節には本体カバーを外す必要があります

本体カバーの取り付け方

・ツメ（2カ所）を本体の取付穴に差し込み本体カバー取付ネジで取り付ける。

・本体カバーは必ず取り付けて使用してください。
本体カバーを外したまま使用すると水が浸入し、感電・故障の原因となります。

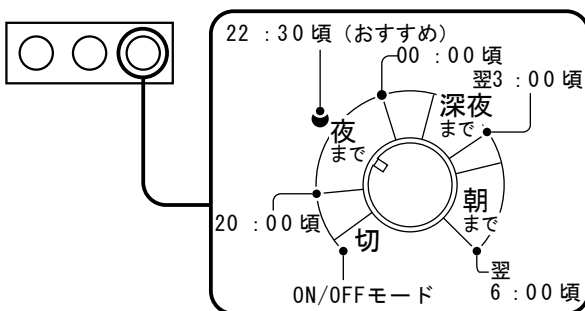
調節ツマミ部

お出迎えモードの調節

お出迎えモードは、夕方になると人がいなくてもお出迎え点灯させる使い方です。

●昼間は点灯しません。

周囲が暗くなると
お出迎え点灯

設定時刻に消灯
（お出迎え点灯の終了）

その後人が近づくと点灯

離れると消灯
（点灯保持時間の後）

壁スイッチをＯＦＦにして、本体カバーを外してください。（☞ 4ページ）

1 **明るさセンサ**ツマミで、「お出迎え点灯」が始まる周囲の明るさを設定する。

2 **お出迎え時間**ツマミでお出迎え点灯が終わる時間を設定する

・ツマミの設定を途中で変更した場合、お出迎え点灯が終わる時間は翌日から正常に動作します。
・地域や天候により、時刻は約1 時間ほどずれる場合があります。

3 **点灯保持時間**ツマミで、人が離れてからお出迎え点灯／消灯に戻るまでの時間を設定する

4 本体カバーを取り付ける

5 壁スイッチをON にする

メモ

・壁スイッチをON にした直後の約４０秒間は、設定に関係なくランプが点灯します。
・通常のご使用では、設定後は壁スイッチをON にしたままにしてください。
・壁スイッチをOFF にした場合は、当日のお出迎え点灯は４時間で終了しますが、翌日からは設定した時間通り動作します。

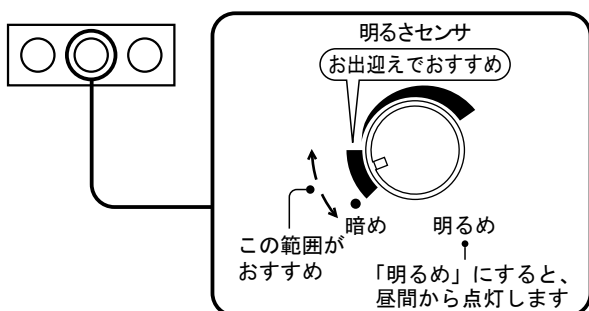
ON/OFFモードの調節

ON/OFFモードは、人が近づいたときのみ点灯し、離れると消灯するシンプルな使い方です。

●昼間は点灯しません。

壁スイッチをOFFにして、本体カバーを外した上で操作を行なってください。（ ☞4ページ）

1 **お出迎え時間**ツマミを「**切**」にする

2 **明るさセンサ**ツマミで、点灯する基準の周囲の明るさを設定する

3 **点灯保持時間**ツマミで、人が離れてから消灯するまでの時間を設定する

4 本体カバーを取り付ける

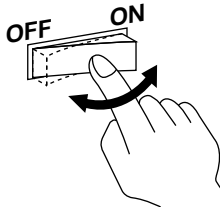
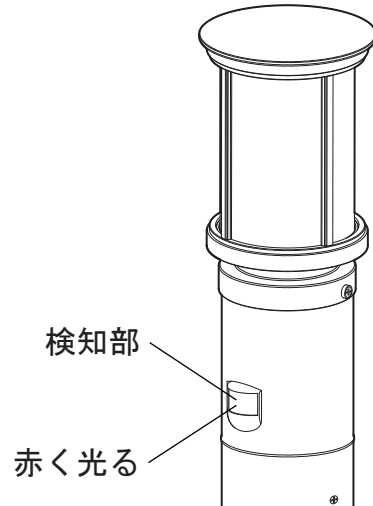
5 壁スイッチをONにする

メモ

- 壁スイッチをＯＮにした直後の約４０秒間は、設定に関係なくランプが点灯します。
- 通常のご使用では、設定後は壁スイッチをONにしたままにしてください。
- 点灯中に検知範囲に人が入ると、点灯保持時間は延長されます。
- 点灯保持時間を短く設定している場合は、点滅回数が多くなるためランプの寿命は短くなります。
- 人通りの多い場所では、点滅回数が多くなるためランプの寿命は短くなります。

人がいなくても点灯させておきたいときは（連続点灯）

人を感知しなくても点灯させ続けることが出来ます。
（「お出迎えモード」でも「ON/OFFモード」でも共通の機能です。）

▽

連続点灯

メモ

- 明るさセンサツマミで設定した明るさより周囲が明るいときは、連続点灯にはなりません。
- 連続点灯は開始から１５時間経過後に自動的に終了し、元の「お出迎えモード」あるいは「ON/OFFモード」に戻ります。なお、連続点灯開始から2時間経過後には明るさセンサがはたらきますので、周囲が明るい場合には消灯します。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行なってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（６カ月に１回程度）に清掃、点検してください。
  汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 検知部（☞４ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（６カ月に１回程度）にやわらかい布で清掃してください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
  変色･破損･劣化の原因となります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
ＡＣ１００Ｖ	５０または ６０Hz専用	13.2W （待機時0.17W）	Ｄ１３Ｕ形パルックボールＹＯＵ蛍光灯

故障かな？と思ったら （下記の点検をお願いします）

●異常があると思われる場合は下記の点検を行なってください。
●正常に戻らない場合はスイッチをOFFにして（5秒以上）再びONにしてみてください。
●壁スイッチは通常は必ず昼間でもONのままにしておいてください。（昼間は自動的に消灯します）

現　象	考えられる原因	処　置
人を検知しているのに 点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする
	ランプが切れている	ランプを交換する（☞ ２ページ）
	明るさセンサツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい	**明るさセンサ**ツマミを「明るめ」側（右方向）に少し回す（☞ ５、６ページ）
	人が静止している	静止している人は検知できません
人を検知する範囲が狭い	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する（検知部を動かす）（☞ ４ページ）
	検知部が汚れていたり蒸気などの水滴がついている	検知部を柔らかい布で傷がつかないようふく
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません（☞ 4ページ）
検知範囲に人がいないのに 点灯している	検知範囲内に人以外の熱源がある （例） 白熱灯照明器具、エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの（植木、旗など）、車の熱やヘッドライト、犬や猫などの動物、強い風、雨、雷　など	人がいる／いないは温度変化量で検知されるため、左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合はセンサが反応することがあります（故障ではありません）
	お出迎え点灯中である	お出迎え点灯中は人のいる、いないにかかわらず点灯状態となります
※２秒以上の停電により連続点灯になることがまれにありますが異常ではありません	壁スイッチをＯＮにした直後、または停電が回復した直後である（検知部が赤く点滅）	壁スイッチON後、約40秒間は必ず点灯します
	壁スイッチを意図せず操作してしまい、連続点灯になっている※（検知部が赤く点灯）	壁スイッチを一度ＯＦＦにして再びＯＮにする（約２秒以内）（☞ ７ページ）
周囲が暗くなってお出迎え 点灯しない（消灯状態である） 「お出迎えモード」でお使いの場合	**お出迎え時間**ツマミが「**切**」になっている	ツマミを「**切**」以外に変更する（☞ ５ページ）
	明るさセンサツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい	器具の設置場所を明るくしている原因を取り除くか、設置場所を変更する
周囲が明るいのに お出迎え点灯している 「お出迎えモード」でお使いの場合	**明るさセンサ**ツマミが「**明るめ**」になっている	**明るさセンサ**ツマミを「**暗め**」側（左方向）に回す（☞ ５ページ）
	器具の設置場所が暗い（昼間でも暗い）	商品の性能上「お出迎えモード」が正常に動作しませんので、お出迎え時間ツマミを「**切**」にして「ＯＮ/ＯＦＦモード」でご使用ください
	なんらかの要因により約５分間周囲が暗い状態が続いた	壁スイッチを一旦ＯＦＦにし（５秒以上）再びＯＮにする
お出迎えの点灯の終わる 時間が設定より早い／遅い 「お出迎えモード」でお使いの場合	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常より早かった／遅かった	商品の性能上お出迎え点灯の終了時間がばらつくことがあります
	壁スイッチを一旦ＯＦＦにした （壁スイッチはＯＮのままお使いください）	再度ＯＮにしてください。この場合、初日のお出迎え時間は４時間に固定され、翌日より設定通りの時間に戻ります

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

補助説明書あり

壁スイッチ操作ラベルあり

取説コード
ＵＺ128
200304Ａ

東洋エクステリア株式会社